

会見の天幕の将来の絵を見なければならぬ

出 33:1～11 主は、人が自分の友と語るように、顔と顔とを合わせてモーセに語られた。モーセが宿営に帰ると、彼の従者でヌンの子ヨシュアという若者が幕屋を離れないでいた。(11)

101 番 主イエスのみ名こそ (新 80 番)

- 聖句暗唱 _ マタ 16:16
- 聖書通読 _ 出 3 章

大きな試みがあっても、恐れる理由はありません。その度に、神様は正確で重要な答えをくださるためです。すべてのことから解放されるという約束の「みことば」と、そのみことばをいつでも刻印できる「方法」、そして、必ずみことばがどのように成就されるかについての「絵」も見せてくださいます。それならば、描くべき絵は何でしょうか。

1. 契約回復と神殿、幕屋、会見の天幕の絵

一番最初に、神様がくださった正確な契約を握らなければなりません。イスラエルの民に苦しみが生じたとき、主なる神様は、アブラハム、イサク、ヤコブに約束されたみことばを握らせてくださいました。正確なみことばを握るだけで、祈ることができる契約の中に入ります。また、主を待ち望んで、礼拝する者たちが集まって、神様を礼拝して祈るとき、神様はご自分のあわれみと栄光をすべての人に現す、その会見の天幕の絵を描くようにしてくださいます。

2. 御座の絵

神様は礼拝の時間に、天の御座の祝福を見て味わうようにしてくださいます。今日、私が行く現場と産業に、神様の御座の力を現されます。この地で苦しみを経験して、つらい道のりを行くようですが、神様は神の国を成し遂げているとおっしゃいました。

これから、福音霊的サミットの絵を描くべきです。祈りによって、その絵を描くことができます。神様は福音霊的サミットに向けて祈る私に、すべてのことを答えられ、多くのことを味わわせてくださいます。祈りは、神様がくださった最高の権威であり特権です。

契約の祈り

永遠の神様と神様の契約を握って、いつ、どこでも祈ることができる神殿が回復されますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

Q.

プレビュー

神様はいつも契約で未来をあらかじめ描くようにされて先に見せてくださいました。

神様はいつも契約を与えた神様と、その契約を信じていることができる信仰の器をあらかじめ準備されます。

神様はいつも完全であり、完璧であり、正確です。今日、私が契約を握って、絵を描くことができるのは成就される契約の始まりを意味します。

神様があらかじめくださった契約によって絵を描くことができるこの恵み、私にはどんな価値がありますか。

アイデンティティを見つけた産業人

1列 18:1～15 アハブは王宮をつかさどるオバデヤを呼び寄せた。—オバデヤは非常に主に恐れていた。イゼベルが主の預言者たちを殺したとき、オバデヤは百人の預言者を救出し、五十人ずつほら穴の中にかくまい、パンと水で彼らを養った— (3～4)

372 番 わがつとめは (新 595 番)

- 聖句暗唱 _ マタ 16:16
- 聖書通読 _ エス 1 章

「この時代に私に与えられたものは何か」と質問していると、この時代に私にだけ与えられたことと契約が見えます。この契約は、すなわち、献身の理由になります。イエス・キリストのいのちを持った者は、いのちをかけるべき価値を正しく見て、世界福音化にいのちをかけます。いのちをかけた働きをしたオバデヤは、いったいどのような産業人だったのでしょうか。

1. 絶対必要と絶対主権を見た産業人

オバデヤは、アハブの王の臣下であると同時に、アハブ王が憎んでいたエリヤの弟子でした。しかし、オバデヤはアハブ王にとって絶対になくってはならないほど認められていました。そのような彼が、時代の絶対必要を知って、いのちをかける働きに挑戦しました。1列 18:3～15 預言者 100 人を食べさせて、カルメル山での霊的戦闘を準備しました。1列 18:16～40 このとき、飢きんというわざわいが止まる神様のみわざを体験しました。1列 18:41～46

2. 産業人の答え

オバデヤの献身によって、エリヤはホレブ山ですばらしい神様の約束を受けました。1列 19:1～21 神様が準備した弟子、エリシャにも出会いました。1列 2:9～11 また、オバデヤの献身はドタンの町運動につながりました。1列 6:8～23 契約を握った産業人の 24 時祈りによって、25 のみわざを体験したのです。

オバデヤは、当然にすべきこと、必ず必要なこと、絶対的なことをしました。そして、小さなことのように見えますが、神様が願っておられることに献身しました。これが、短く働いても神様のみわざを体験するしかない方法です。

契約の祈り

神様がくださった契約を握って、神様が願っておられることに献身しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

Q.

今握る契約

メッセージを受ける今この時間、必ず握らなければならない。それが方法です。他のことはありません。そうすると、答えられるしかありません。

アメリカに行ったときのことで。当時、集まった信徒たちは、互いに頻繁に争っていました。説教をするために講壇に座って「どのような説教をすれば良いのか」と考えました。私も知らぬ間に、神様から言われて慰めの説教をしました。

そのときに握った契約です。聖句は帰りの飛行機の中で見つけました。講壇で瞬間的にみことばを確かに握ったのです。「Remnant を育てなさい」大人たちの争いを見て当時私が握った契約です。

イザヤ書 6 章 13 節を見つけたのです。その後から、すばらしい答えとみわざが起き始めました。一つも欠かさず、契約が成就されました。

私たちには時間があまりありません。たくさんのことを握る必要がないのです。礼拝のときに契約を握れば良いのです。

16

SEPTEMBER・水

世界を動かした 初代教会の伝道者たち

使7:54～60 こうして彼らがステパノに石を投げつけていると、ステパノは主を呼んで、こう言った。「主イエスよ。私の霊をお受けください。」そして、ひざまずいて、大声でこう叫んだ。「主よ。この罪を彼らに負わせないでください。」こう言って、眠りについた。(59～60)

410番 なにゆえみ神は(新310番)

- 聖句暗唱_ マタ 16:16
- 聖書通読_ エス 2章

Q.

すでに持っていること

私たちは
すでにすべてを持っています。
時刻表が来るときまで、
味わうだけで良いのです。

問題が生じたらもっと良いのです。
問題が生じると
答えが与えられます。

葛藤を恐れる必要も
まったくありません。
私が更新すれば良いのです。

危機は機会です。
たかさんの人が
「ウイルスのせいで…」と言います。
しかし、コロナウイルスは機会です。

私たちの国はもっと素晴らしくなる
でしょう。
たかさんの人が倒産すると言うので
すが、そんなはずはありません。
私たちのような人が世界福音化し
なければならないからです。

神様がくださったサミットの契約を持って、一番最初に準備すべきことがあります。サミットタイムとサミットの姿勢、サミットの器を備えて、教会の答えを受けて、私の職業でもサミットの答えを受けることです。以前キャンプのとき、たましいと生活、肉体をいやす、実際キャンプが起きます。ついに、私のすべてが契約とビジョンになり、神様がくださった夢を成就して、神様のかたちを回復する作品が出ます。以降キャンプ、CVDIP 初代教会の信徒たちがその証人です。彼らはどのように世界を変化させたのでしょうか。

1. すべてのことを受け入れ

当時ローマは、政治と法律使7:54～60 で福音を止めました。しかし、初代教会の信徒たちは、暗やみに縛られませんでした。すべてのことを受け入れられるほどの霊的な答えと力を持っていたためです。また、イスラエルを掌握した文化使8:4～8 と思想使8:26～40 まで勝つことができました。

2. すべてを譲って、すべてを失う

神様のことを発見した彼らは、すべてを譲りました。使1:1～8、14 マルコの屋上の間でのすばらしい答えと、足のなえた者を歩かせる働きも体験しました。使3:1～12 救いの唯一の御名使4:12 を持っていたゆえに、死も彼らに勝つことができませんでした。使7:1～60 逆にだれも行くことができない現場に行き、使8:4～8 世界宣教の門を開きました。使11:19、13:1～4 すべてのことを失っても、神様が造られた私、神様がくださった私のこと、私の現場だけに集中したのです。

その中で、ステパノの人生はとても短いものでした。しかし、彼が残した働きは永遠です。アンテオケ教会が誕生して、彼を殺すことを主導していたパウロが、伝道者として生まれ変わり、世界宣教が始まりました。ステパノは、契約を握った証人として立ったのです。

契約の祈り

すべてを受け入れて譲ることができて、すべてを失ってもかまわない正確な契約を握りますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

17

SEPTEMBER・木

人にとってもっとも重要な生活

出36:1～7 彼らは、聖所の奉仕の仕事をするためにイスラエル人が持って来たすべての奉納物をモーセから受け取った。しかしイスラエル人は、なおも朝ごとに、進んでささげるささげ物を彼のところに持って来た。(3)

248番 ああうるわしきシオンの朝(新550番)

- 聖句暗唱_ イザ 53:5
- 聖書通読_ エス 3章

Q.

荒野

「空っぽで
とてつもなく広い野原」
になるのか、
私とともにおられる神様の栄光と
力を確認する地になるのか。

「たとい、死の陰の谷を
歩くことがあっても、
私はわざわざを恐れませんが、
あなたが私と
ともにおられますから。
あなたのむちとあなたの杖、
それが私の慰めです。

まことに、
私のいのちの日の限り、
いつくしみと恵みとが、
私を追って来るでしょう。
私は、いつまでも、
主の家に住まいましょう。」
詩23:4、6

聖書は、人間が神のかたちに似た霊的存在として創造されたと記録しています。また、人間にとってもっとも大きな祝福は、福音を味わう礼拝だと記録しています。この事実をよく知っているサタンは、人から礼拝の祝福を奪って、他のことを追って行くようにだましています。それならば、どのような礼拝を回復すべきでしょうか。

1. 荒野生活に勝つ礼拝回復

何も無い荒野生活の中でも、礼拝の祝福を回復しなければなりません。神様はイスラエルの民がこの礼拝の祝福を回復するようにと、幕屋を建てるようにされました。幕屋中心に集まって礼拝をささげるようにして、すべての家が幕屋を見て祈るようにしました。神様がくださった福音だけが世界を生かして、礼拝を通してこの奥義を回復できるためです。

2. ただ福音の力を体験する礼拝

神様は荒野の道のりの中で、幕屋を建てるイスラエルの民に、まことの安らぎを得る安息日を与えられました。この安息日の礼拝を通して、完全な福音の力を回復させてくださいました。礼拝は、神様の臨在を味わう最高の奥義です。

神の子どもとして召された私の人生を通して、神様がくださる証拠があります。神様の臨在を体験できる神殿、礼拝を通して答えを確認する神殿、次世代が来て人生を発見して、神様の前で集中できる神殿が必要です。

契約の祈り

荒野の道のりを歩む私たちの人生の中で、礼拝がすべてののろい、わざわい、サタンに勝つ福音の力であることを確認する始まりになりますように。

神様が受け取ってくださる神殿献金

出 35:20～29 イスラエル人は、男も女もみな、主がモーセを通して、こうせよと命じられたすべての仕事のために、心から進んでささげたのであって、彼らはそれを進んでささげるささげ物として主に持って来た。(29)

71 番 みなささげまつり (新 50 番)

- 聖句暗唱 _ イザ 53:5
- 聖書通読 _ エス 4 章

契約を正確に握ることが、すべての始まりです。契約を正確に握ると、契約的な祈りを味わい始めるようになります。荒野で幕屋を建てることは、神様の確かな計画です。神様の永遠の契約の中にいる私に与えられた、ただ一度の機会であり、時刻表です。最初でかつ最後であり、永遠の信仰の足跡を残す現場です。ただ一度だけの私の人生の機会の中で、私が握るべき神様がくださった証拠は何でしょうか。

1. 過去にくださった恵みの証拠

幕屋を建てることに献身した人々は、喜んでうれしい気持ちで神様にささげました。彼らは神様がモーセに神様の血の契約を握るときに起きた出エジプトの奥義と荒野の道のりの中でくださった三つの祭り、契約の箱の奥義を知りました。その恵みによって、彼らは過去にくださった証拠を伝えて味わう幕屋を作ることに、感謝しながら献身したのです。

2. 今と未来の証拠

荒野の道のりを歩んでいると、たくさんの試みや偶像による霊的問題にぶつかります。そのため、神様がくださる力を得る神殿が必要です。感謝なことは、これから会うようになるヨルダン、エリコ、城壁のある町を越える証拠もすでに準備されているという事実です。これから神様が成し遂げられる第 1、2、3 RUTC 運動と世界福音化の証拠を握るだけで良いのです。

神様は最初から私をサミットとして召されました。全世界 237 か国を生かしていやすためです。このような神殿契約を握るだけで、神様が行われます。

契約の祈り

神様がくださった契約を握って、神様の前でする今日の献金が楽しい祝福の機会になりますように。

Q.

神様にささげる献金

「私のもっとも良いもの
人生のためにもっとも良いもの
次世代のためにもっとも良いものを
神様にささげることができるように、恵みを与えてください。
私の信仰の足跡を残す
祝福を与えてください。
神様にささげることができることに
感謝します」

神様は寄付金は受け取られません。
神様は献金を受け取ってくださいます。

その中に
暗やみ経済に打ち勝って
神様の願っておられることに用いられる祝福が
込められています。

「まことに、私は何者なのでしょう。私の民は何者なのでしょう。
このようにみずから進んでささげる力を保っていたとしても。
すべてはあなたから出たのであり、
私たちは、御手から出たものをあなたにささげたにすぎません。」
I 歴 29:14

福音が絶えた時代を回復しなさい

ダニ 1:8～9 ダニエルは、王の食べるごちそうや王の飲むぶどう酒で未を汚すまいと心に定め、身を汚さないようにさせてくれ、と宦官の長に願った。神は宦官の長に、ダニエルを愛しいつくしむ心を与えられた。

521 番 光りと闇との (新 586 番)

- 聖句暗唱 _ イザ 53:5
- 聖書通読 _ エス 5～6 章

神様の最高の関心は、福音です。神様は福音が絶えた時代ごとに、福音を回復させる重職者産業人と Remnant を備えられました。滅びて捕虜になったバビロン時代に、ダニエルは何を確認して行ったのでしょうか。

1. 道に迷った人々と道を見つけた人々

道知らない者たちは、偶像の食べ物に満足しました。衣食住を超えて心を定めたダニエルは、神様の証拠を見せる時刻表を見つけました。ダニ 1:8～9 福音の道を見つけた三人の青年は、福音のない時代と強大国の覇権と偶像時代が滅亡する理由を悟りました。ダニ 3:8～24 死の危機の前でも、必ず勝利する霊的戦いにいのちをかけました。

2. 福音が絶えた時代に道を見つけた証人 ダニ 6:10～20

バビロン捕虜時代にも、神様が備えられた重職者は答えを受けました。しかし、自分の成功のためにねたみ、嫉妬して、殺そうとする世の人々は、中傷謀略を企てます。福音の道を見つけた証人であるダニエルは、神様に集中しながら、普段、感謝の祈りを通して完全に勝利しました。ダニ 6:10～20

神様のみことばを聞くとき、確認すべきことがあります。いつも契約を確認しなければなりません。神様のみことばの道、福音の流れに従うべきです。そうすると、大小の答えと関係なく、福音が絶えた時代を生かす証人になります。

契約の祈り

福音が絶えて、滅亡とのろいの中で苦しむ時代を、福音で回復するキリストの証人として生きますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

Q.

どのようにみことばの流れについて行くべきでしょうか

福音回復の道 Remnant の契約の旅程

モーセを通じた回復時代^{出 3:18} と次世代^{申 6:4～9}
 サムエルとダビデの成就時代^{I サム 16:13, I 歴 29:10～14}
 エリシャの征服時代^{II 列 2:9～11} と重職者オバデヤ^{II 列 6:8～24}
 初代教会とパウロの完成時代^{使 2:1～47} と
 キリストの弟子たち^{ロマ 16 章}

神様の最高の関心は、ただ福音です。福音が絶えた時代を回復させる重職者産業人として私を召された理由は何でしょうか。ただ福音回復の道を進み、その流れに集中しなさい。

「ダニエルは、その文書の署名がされたことを知って自分の家に帰った。一彼の屋上の部屋の窓はエルサレムに向かってあいていた。一彼は、いつものように、日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた。」^{ダニ 6:10}